

進路だより

浜松視覚特別支援学校進路指導課

令和8年7月24日(金) No.4

★産業現場等における実習の報告★

6月に、高等部普通科3年生は、10日間の現場実習（産業現場等における実習）を行いました。実習の目的は、以下の通りです。

- 社会生活や職業生活に必要な基礎的能力（知識・技能・態度・習慣）を身に付ける。
- 労働の大切さ、勤労の尊さを学ぶ。
- 卒業後の生活や日中活動の経験を通して、自分の将来に対して見通しを持ち、自立への意欲や自信を深める。

今回の3年生の実習について紹介します。

【Aさん:就労継続支援A型事業所 ドリームラックス 10日間】

静岡市にある NPO 法人スカイラック 就労継続支援 A 型事業所ドリームラックス 施設外
就労先 あさはた農場にて、キラゲの収穫、いしづき切り、菌床



の運搬・入庫、パッキングなどを行いました。働く上での基本姿勢（あいさつ、身だしなみ、勤労意欲）や積極的なコミュニケーション、報告・連絡・相談の大切さを学ぶことができました。またA型事業所では、先輩の職員さんと声を掛け合ったり、力を合わせたりして、協力して作業を進めることが求められることも体験的に学ぶことができました。

後期の実習は、11月に予定しています。3年生は最後の実習になります。今回の学びを生かして、自身の課題と向き合い、目標を持って学校生活を送り、さらに成長して、次の実習、そして就労につなげていきたいですね。



★高等部普通科1年職場見学の報告★

普通科1年生は、7月1日（水）に、見えにくさを持った人の「働く姿や働き方」について学ぶために、NPO 法人六星自立訓練事業所ウイズかじまちへ職場見学に行ってきました。ウイズかじまちには、見えにくさをもって働いている職員さんがいます。パソコンを使って、福祉用具の申請手続きの

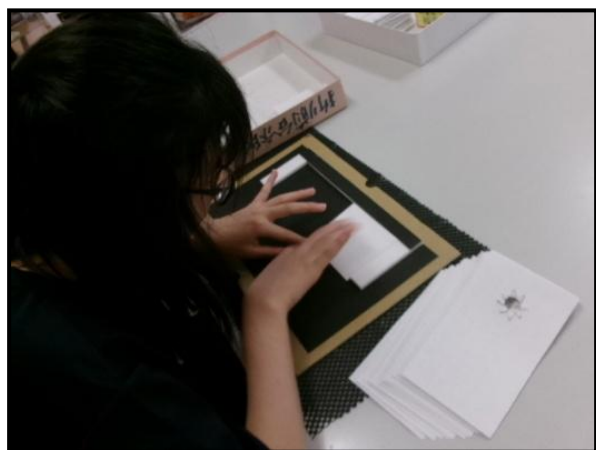
補助の仕事をしています。職員さんからは、自身の見えにくさを伝える力（自己理解と自己分析）、働く上での工夫、パソコンスキル、合理的配慮につながる発信力などの大切さについて教えてもらいました。学部を越えて、職種を越えて、求められる能力や技術です。学校生活の中でも高めていけるよう、様々な学習に取り組んでいきます。

また、ウイズかじまちで紹介・販売している生活補助具も体験させてもらいました。生活補助具を用いれば、見えにくさを補うことができることを改めて感じる事ができました。



★中学部職業体験の報告★

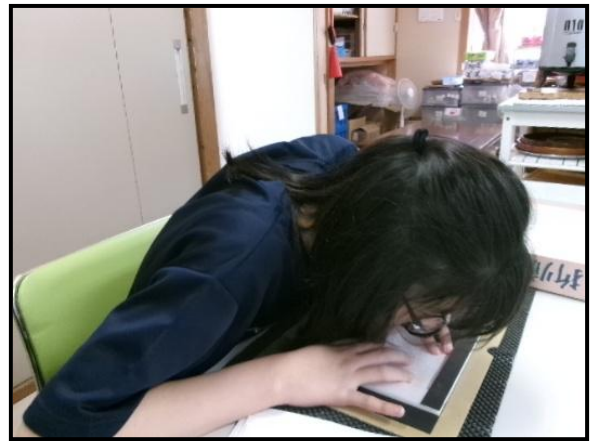
今後の進路選択に役立てることや職業理解を促すことを目的に、職業体験を行いました。1年生は、就労継続支援 B 型事業所ウイズ半田で、3年生 A さんは、就労継続支援 A



型事業所 ALSIA 浜松で、B さんは同 A 型事業所カラフルで、職業体験をしました。

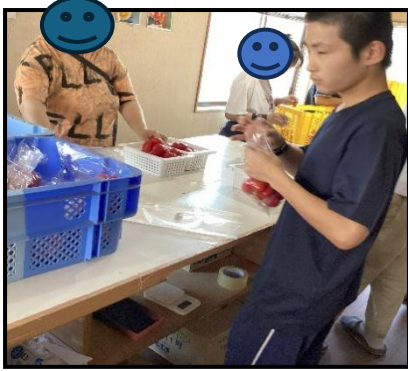
ウイズ半田では、点字紙を半分に折る作業やアルミ缶を潰す作業を体験しました。点字紙を

折る作業では、半分に折った点字紙がそのまま製品として使用されることを教えていただきました。そのため、作業の速さよりも丁寧さが求められることを学びました。作業が終わったときや紙を上手く折れなかったときには、職員さんに確認しながら1時間丁寧に作業に取り組むことができました。アルミ缶潰しでは、缶潰し機を使いながら、一つずつアルミ缶を潰すことができました。怪我をしないように安全に取り組むことの大切さを教えていただき、作業の際には軍手を着けて、安全に気を付けながら作業に取り組むことができました。



ALSIA では、パプリカの袋詰め作業を体験しました。検品・計量を終えたパプリカを、3、4個袋に入れていく仕事です。初めての食品を扱う仕事や流れ作業を通して、形が変わりやすい商品を丁寧に扱うことの大切さや、一定時間ペースを崩さずに作業し続けることの大変さを学びました。また、検品に落ちてしまったパプリカを触らせていただくことを通して、ブランドの品質を守るために少しの傷や劣化も見落とすことが許されないことと、検品を通過できなかったものは廃棄せざるを得ないという品質管理の厳しい現実を知ることができました。職員さんからは、「働くために必要な力は、毎日出勤するための自己管理能力（生活面、健康面、心理面）と、新しい仕事にも前向きに取り組もうとする態度で

す。」と教えていただきました。



カラフルでは、事業所に併設された古着屋での作業を体験しました。陳列されている商品のハンガーの向きを揃えたり、ボタンやファスナーを確認したりする作業を通して、お客さんの立場に立って陳列することの大切さを学びました。クレーンゲーム機の清掃と景品補充の作業では、ガラス面や操作パネルを丁寧に拭いて清潔を保つことや、景品を手前に盛って見せ方を工夫することを知りました。職員さんからは、「働くために必要な力は、作業中にわからないことがあったら必ず相談することと、丁寧に作業をすることです。」と教えていただきました。

